

シ ア フ オ  
**SEAF O**（南東大西洋漁業機関）年次会合の結果について

**1 SEAF O（南東大西洋漁業機関）**

南東大西洋における漁業資源の資源管理を行う国際機関。

メンバーは日本、アンゴラ、EU、韓国、ナミビア、南アフリカ。

**2 日時・場所**

11月27日（水）から11月28日（木）まで、スワコプムンド（ナミビア）で対面開催。

**3 我が国出席者**

野村農林水産省顧問（委員会会合議長）、岩野水産庁国際課課長補佐（我が国代表）、水産教育・研究機構及び業界の関係者が出席。

**4 結果**

- （1） 2025年～2026年の総漁獲可能量（TAC）に関する議論が行われ、日本船が漁獲するメロ及びオオエンコウガニ（マルズワイガニ）の同期間のTACは、それぞれ274トン及び362トンで合意された。
  
- （2） 来年の年次会合は、オンライン形式で実施される予定。